

大阪ガス株式会社

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化専料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい

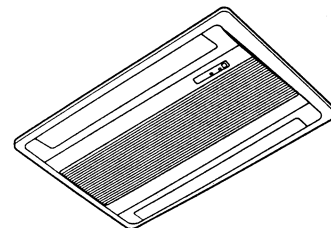
ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガスに連絡してください。

85264180587000

ガスシステムエアコン

組み合わせ室外ユニット

室内ユニット		142-5004	142-5005
室外ユニット			
セパレート タイプ	インバーター	04-392 142-7000	04-394 142-7001
	定速	04-402	—
マルチ タイプ	インバーター	04-485 04-486 142-7002	—
	定速	04-477	—



取扱説明書

このたびはガスシステムエアコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは「保証書」とともに大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1
ご使用になる前に必ずお読みください	
各部のなまえ (室内・冷房用室外ユニット)	4
各部のなまえ (リモコン)	5
運転前の準備	6
日付・時刻の合わせかた	9
運転ガイド (運転の種類を選びかた)	10
おまかせ運転 (ニューロ自動運転)	11
ニューロ自動運転のしくみ	12
おこのみ運転	
(暖房・アメントドライ・冷房・送風運転)	13
風向・風量調節	14
プログラム運転 (入時刻・切時刻の設定)	15
プログラム運転 (実行)	16
静音運転	17
応急運転	18
知っておいていただきたいこと	18
エアコンのかしこい使いかた	19
お手入れのしかた	20
故障かな?	22
すぐ販売店へ保証とアフターサービス	23
設置について	24
仕様	25

ご使用の前に

使いかた

必要なとき

大阪ガス

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。安全にお使いいただき、ケガや事故を招かないためにもよくお読みになり、必ずお守りください。また、日常のお手入れ、お取り扱いに関するご注意もあります。ご確認のうえご利用ください。

表示の説明

安全上の注意は、危険度に応じてつぎのような2段階に分けています。安全にご利用いただくための指針としてご理解ください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じる場合が想定されることを表しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示についてはつぎのような意味があります



安全な位置に正しく機器を設置（および付帯工事）する

機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

火災を防ぐために

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない。
火災の原因になります。

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。
引火・爆発のおそれがあります。

スプレー缶は厳禁

スプレー缶を温風の当たるところに放置しない。
スプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

異常時の処置について

異常を感じたら、使用を中止してガス栓を閉じる。
使用中に異常な燃焼、臭気、音を感じられたときは、ただちに運転を停止して、ガス栓を閉じてください。「故障かな？」に従って対処してください。

22ページ

地震・火災など緊急の場合は運転を停止し、ガス栓を閉じる。
あわてずに運転を停止し、ガス栓を閉じてください。

絶対に分解しない

お手入れが必要などところ以外は、絶対に分解しないでください。
ガス漏れのおそれや機器の故障の原因となります。また、機器の改造はしないでください。安全装置はたたらなくなるなどのおそれがあります。



アース工事を確認する

この機器はアースが必要ですので、アース工事がされているか確認してください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話線などに接続しないでください。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する
ドレン水が確実に排水するように配管されていることを確認してください。

排水工事が不確実な場合は、屋内に水が漏れて家具などをぬらす原因になることがあります。

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店または大阪ガスに相談してください。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

設置場所の注意

- 温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には設置しない。
植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。
- 室内ユニットの吹出口の前に格子を取り付けない。
温度調節が正しく行われず火災の原因となります。
- 壁や棚などからじゅうぶんに離して設置する。
- 可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない。
万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になります。
- 風通しの良い場所に設置する。
風通しの悪い場所や、吹出口、吸込口をふさぐと加熱し、火災や故障の原因になります。
- 室内ユニットの下にテレビ等の家電製品を置かない。
水滴が滴下することがあり故障・感電の原因になることがあります。



エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

温風の直接当たる場所で就寝しない

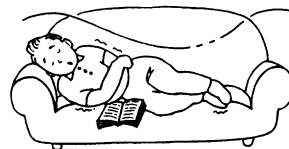
- 低温風でも連続的に当たると、低温やけどの原因となります。
- とくにつぎのような方が使用する場合、回りの人が注意することが必要です。
 - * 乳幼児や自分の意志で体を動かせない人
 - * 激しく疲労している人・深酔いしている人・皮膚の弱い人など



正しく扱わないと事故やケガにつながります。とくにご注意ください。

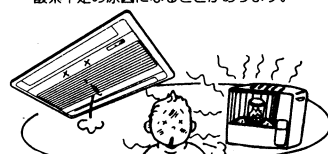
冷風、温風を直接長時間からだに当てない

体調悪化や健康障害の原因となります。



換気をする

運転中はこまめに換気をする。
他の燃焼器具と一緒に運転するときは、とくにご注意ください。換気が不十分な場合は、酸欠不足の原因になることがあります。



機器の上に乗ったり、腰かけたりしない。
機器の故障や、やけどのおそれがあります。



エアコンを掃除するときは運転を停止し、ブレーカーを切る

運転の停止を確認したあと、ブレーカーを切ってください。このときファン停止を確認してください。
内部でファンが高回転しているため、ケガの原因になることがあります。



安全上のご注意

安全と健康を守るためにご注意ください。

⚠️ 注意

動植物には直接風を当てない

❌ 動植物に悪影響をおよぼすことがあります。

ユニットに花びん、植木鉢などを載せない

❌ ユニットの上面に水の入った容器を載せたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。



リモコンに水をかけたりしない

❌ リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしないでください。誤作動や故障の原因になります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

❌ 故障や感電の原因になることがあります。



エアコンは直接水洗いしない

❌ 故障・感電・火災の原因になることがあります。

**エアコンの風が直接当たるところで
燃焼器具を使わない**

❌ 燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。

**長期使用でいたんだままの据付台で
使用しない**

❌ いたんだ状態で放置すると、ユニットの落下につながり、ケガの原因になることがあります。

回転物に注意する

⚠️ 機器の吸込口・吹出口に指や棒を入れない。

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。特に小さいお子さまには、ご注意ください。

お願い

家庭用製品として扱ってください

この製品は家庭用ですので、業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

設置状態を確認してください

機器の設置にあたって、つぎの項目をチェックしてください。

- ① 機器は水平なところ（確実に設置できる場所）に設置されていますか。
- ② 棚の下など落下物による危険の心配はありませんか。
- ③ 定場など組まなければメンテナンスできない場所に設置されていませんか。
- ④ 近隣の家に騒音（運転音など）で迷惑をかけない場所に設置されていますか。

指定の付属品を使用してください

この機器の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。故障や事故の原因になることがあります。

電池交換時に注意してください

リモコンの乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。挿入方向も間違えないでください。

雷が降り出したら

雷が降り出したら、運転を停止する。
雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、ブレーカーを切ってください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

換気もお忘れなく

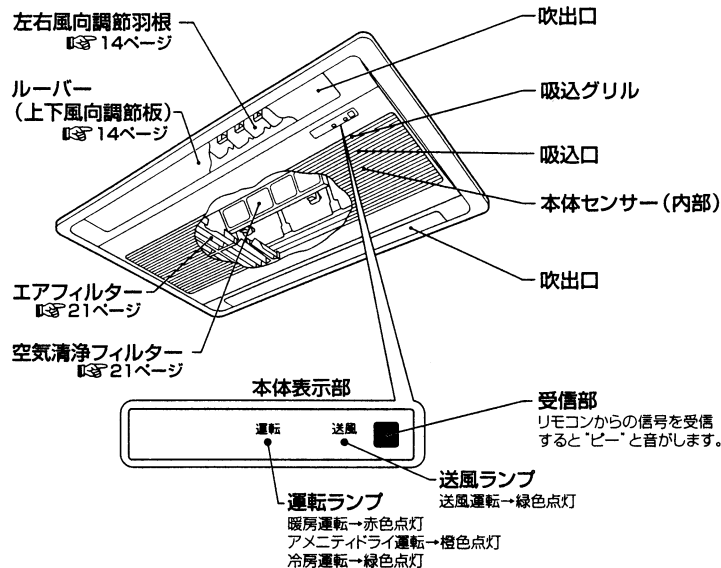
健康のために、1時間に1～2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は、安全のために必ず換気をしてください。

リモコンを廃棄するときは

リモコンの乾電池を取りはずしてください。

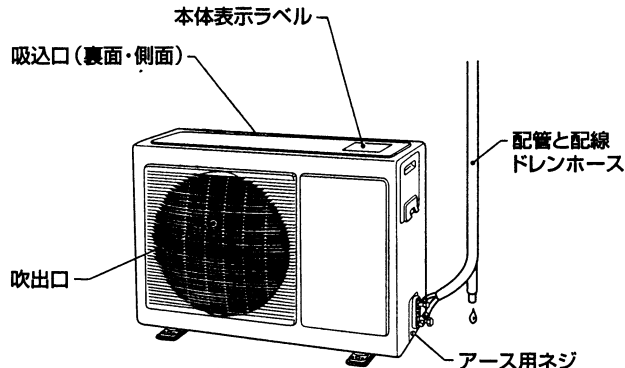
各部のなまえ

室内ユニット



冷房用室外ユニット

イラストは04-392型を示します。



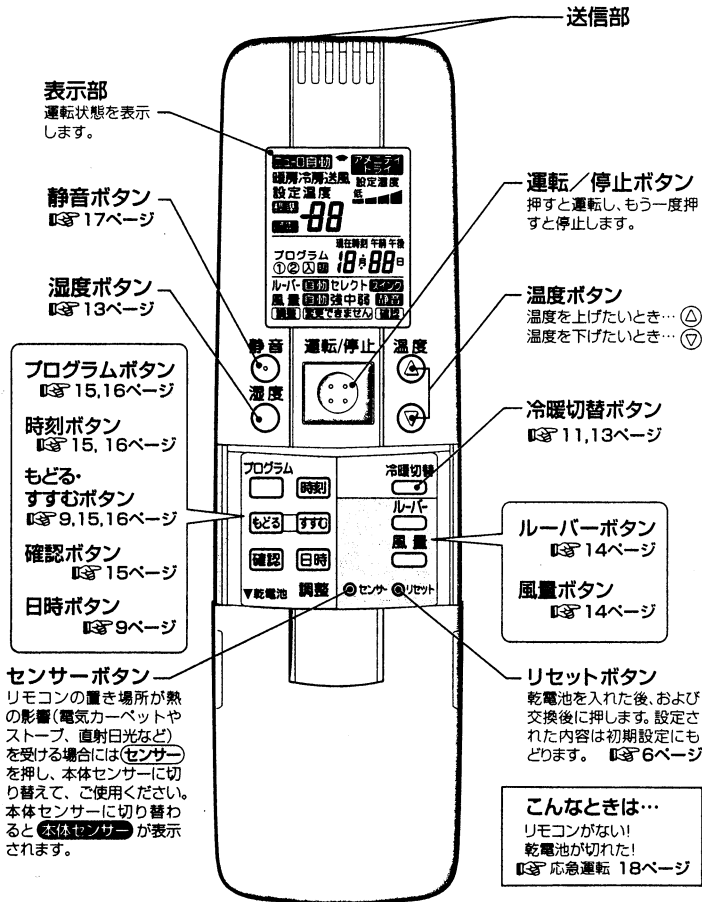
各部のなまえ

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。
下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。

●このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。

例：運転/停止ボタン→運転/停止



カバーをスライド

こんなときは…

リモコンがない!
乾電池が切れた!
【※ 応急運転 18ページ】

運転前の準備

お使いになるとき、つぎの準備を行ってください。

まず点検しましょ

- ☐ 機器のまわりに燃えやすいものはありますか?
- ☐ 機器の外観に異常は見られませんか?

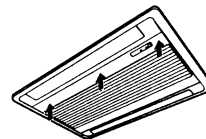
- ☐ 機器の周囲からガスの臭いがしませんか?

はじめてお使いになるときには

1. 吸込グリルを開けます。

吸込グリルの固定部（3カ所）に「押す」の刻印を押すと、ラッチがはずれて吸込グリルが開きます。

- 吸込グリルは、ラッチがはずれると勢いよく開き危険ですので吸込グリルを手でささえながら開けてください。
その内部に本体操作部があります。



2. 運転つまみを「運転」の位置に合わせます。



運転つまみ
通常は必ず運転の位置にしてください。
試運転・停止の位置は、点検時に使用します。
試運転にすると運転・送風ランプが点滅します。

サービス点検ボタン
サービスマンが使用します。

天井高切替スイッチ
天井高さが2.4m以下の場合は、2.4mをこえ2.7mまではHにセットします。

リモコンアドレススイッチ
1部屋で3台までの室内ユニットを設置した場合、それぞれのリモコンで操作するときに使います。
【※ 8ページ】

オートルーバースイッチ
【※ 14ページ】

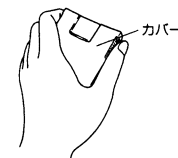
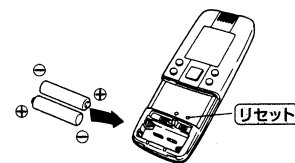
マルチアドレススイッチ
室外ユニットがインバータマルチの場合、据付工事のときに合わせますので動かさないでください。

3. プレーカーを「入」にする



リモコンに乾電池をセットするには

1. カバーの両側を押しながら下にずらしてはずします。



2. 新しい同種の単4形アルカリ乾電池を2本入れます。 ＋の向きを正しく！

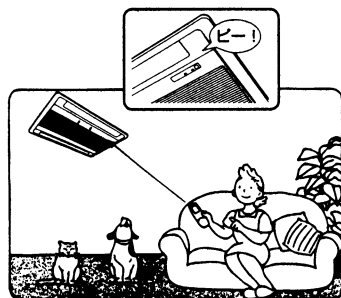
3. ペンなどの先の細いもので「リセット」を押してから、カバーを取り付けます。 乾電池の交換時必ず「リセット」を押してください。

4. 日付・時刻を合わせる

【※ 9ページ】

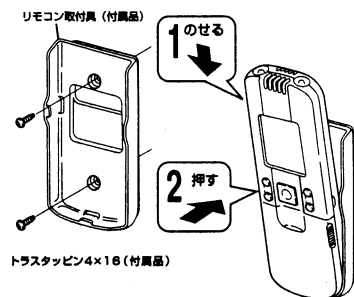
リモコンを手もとでお使いになるときは

- リモコンを操作するとき、および運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
- 室内ユニットが正常に受信すると、「ピー」と音がします。



リモコンを壁などに取り付けてお使いになるときは

- リモコンの信号を室内ユニットが確実に受信する場所を選んで、ネジでリモコン取付具を固定してください。
- 室内ユニットが確実に受信することを確認してください。



リモコンを取り出す場合は、手前に引いてはします。

アドバイス

乾電池について

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください（乾電池の液漏れで故障することがあります）。
- アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすです。乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、また受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。
- 充電式乾電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用できません。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。可燃ゴミと一緒に出したり、燃やしたりしないでください。

ご注意

- リモコンは、冷温風や日光が直接当たるところや、熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあけの販売店にご相談ください。
- 受信部とリモコンの間に、信号をさえるようなものを置かないでください。
- リモコンは、室内ユニットに近づけすぎると信号を受けつけないことがあります。このような場合は、リモコンを離してお使いください。
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコンを操作するとき他の電気機器が誤作動する場合は、電気機器を離すか、お買いあけの販売店にご相談ください。

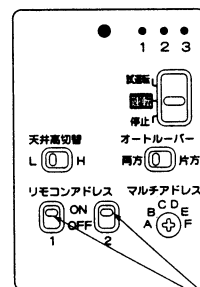
アドレススイッチの切り替えについて

- 1室に1台の室内ユニットを設置し、混信のない場合は切り替える必要はありません。
- 1室に3台までの室内ユニットを設置する場合、室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
- 室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
- 送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることで機能が発揮します。

アドレススイッチの位置

室内ユニット側（受信用）

本体操作部は吸込グリルを開けると下図のように見えます。

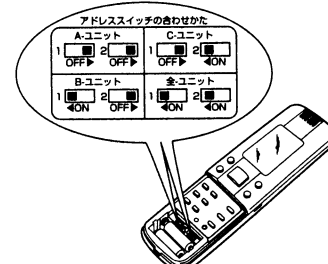


工場出荷時はONにセットされています。

リモコンアドレススイッチ

リモコン側（送信用）

リモコンのカバーをはずすと下図のように見えます。カバー裏にはってあるアドレススイッチの合わせかたを参照し、アドレススイッチをセットしてください。



工場出荷時はONにセットされています。

アドレススイッチの合わせかた

アドレススイッチを切り替えた後は、必ずリモコンの **設定** を押してください。

日付、時刻、プログラム運転の入切時刻が初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。

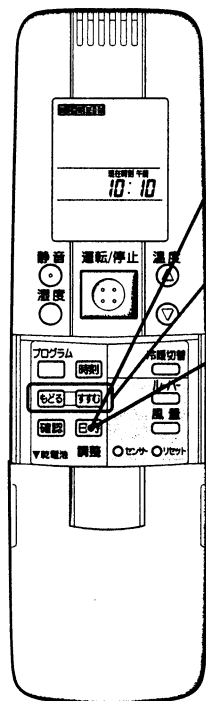
1室に3台室内ユニットを据え付けた場合	室内ユニットA、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内ユニットA、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※
室内ユニットの種類	室内ユニットのアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置
室内ユニットA	ON OFF	1 OFF 2 OFF アドレス
室内ユニットB	ON OFF	1 ON 2 OFF アドレス
室内ユニットC	ON OFF	1 OFF 2 ON アドレス

※リモコンの到達距離によっては受信できない室内ユニットが発生することもあります。この場合は動作しなかった室内ユニットの受信部にできるだけリモコンを近づけてください。

● 日付・時刻の合わせかた ●

日付を合わせる
現在時刻を合わせる

はじめて使うときや乾電池をセットした後は、現在の日付や時刻を合わせましょう。時刻が合っていないと、プログラム運転が正しくセットできません。



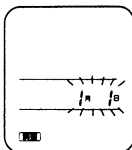
▼カバーをスライド

■ 日付を合わせる

(例) 6月15日、午前10時10分に合わせる場合

1. 「日時」を押す

1月1日が点滅します。



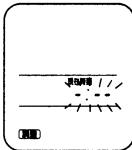
2. 「もどる」または「すすむ」を押して、現在の日付に合わせる

日付は1日単位で設定できます。押し続けると早送りになります。



3. 「日時」をもう一度押す

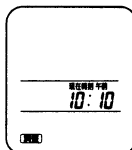
これで日付の調整ができました。つづいて「現在時刻-」が点滅して、時刻調整の状態になります。



■ 現在時刻を合わせる

4. 手順3の表示のとき「もどる」または「すすむ」を押して、現在時刻に合わせる

時刻は午前から始まり、1分単位で設定できます。押し続けると早送りになります。



5. 「日時」を押す

これで日付と時刻の調整が終わりました。



ご注意

リモコンのカレンダーには、閏年の機能がありませんので、2月29日は3月1日となります。設定しなおしてください。

● 運転ガイド ●

運転の種類の選びかた

このガスシステムエアコンは、以下のような運転の種類が選べます。お部屋の状態などに合わせて、おこのみの運転を選んでお使いください。

簡単操作で使いたいとき



おまかせ運転 (ニューロ自動運転)

「運転/停止」を押すだけで、自動的に暖房・アメニティドライを選択し、温度・湿度・風向を調節します。

11ページ

自由に運転の種類を切り替えたいとき



おこのみ運転

(暖房・アメニティドライ・冷房・送風)
お部屋の環境に応じて、暖房・アメニティドライ・冷房・送風をお選びください。

13ページ

風向を調節したいとき



風向調節

お部屋の状況や人数に合わせて、快適な風向に調節します。

14ページ

運転音をおさえないとき



静音運転

ニューロ自動・冷房・アメニティドライ運転時、室外ユニットの能力を下げ、運転音をおさえることができます。

17ページ

おめざめ前や帰宅前などに運転させたいとき



プログラム運転

入時刻・切時刻の設定をすることによって、運転開始や停止を自動的にに行います。

15～16ページ

おやすみ後やお出かけ後などに停止させたいとき



- 1日1回のプログラム→プログラム①
- 1日2回のプログラム→プログラム①+プログラム②

リモコンが見えたらなくとき



応急運転

本体の運転つまみで運転します。もしものときにも安心です。

18ページ

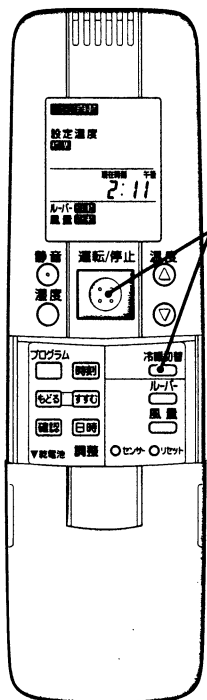
使いかた

ガス栓を全開にしてください。

「運転/停止」を押すだけで、おまかせ運転（ニューロ自動）ができます。

あれこれ面倒な操作はいりません。

簡単な操作で使いたいときにどうぞ。



▼カバーをスライド

1. 「冷暖切替」を押し、「ニューロ自動」を選ぶ

「冷暖切替」を1回押すごとに
つぎの順で運転の種類が変わります。



2. 「運転/停止」を押す

室内ユニットから「ピーピー」と音がします。

室内ユニットの運転ランプが点灯

暖房運転……………赤色

アメニティドライ運転……………黄色

送風運転の場合は送風ランプ（緑色）が点灯

●ニューロ自動の設定温度について。P.12ページ

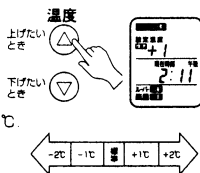
●運転の種類がご希望に合わないときは、おこのみ運転（暖房・アメニティドライ・冷房・送風）にしてください。P.13ページ

設定温度を変えたいとき
いずれかの「温度」を押す

室内ユニットから
「ピー」と音がします。

●温度の変更は、1回押すごとに1℃

ずつ変化し、標準温度から
±2℃の範囲で変更できます。



風向・風量を変えたいとき

P.14 風向・風量調節 14ページ

運転を停止したいとき

もう一度「運転/停止」を押す

ご注意

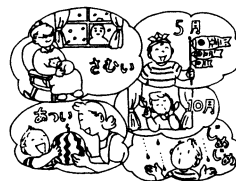
●ルーバーの設定が「自動」以外では、機能がじゅうぶんに発揮されないことがあります。

●設定温度を変えたとき
変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

おまかせ運転はニューロ自動運転機能によって、そのときのお部屋の状況に適した運転の種類（暖房、アメニティドライ）を自動的に選択して実行します。以下のようなしくみで運転しています。

ニューロが最適な運転を判断します

「ニューロ自動運転」にすると、室内ユニットの温度センサーと湿度センサーおよび室外ユニットの温度センサーがはたらいて、運転の種類や設定温度を自動的に選んでくれます。

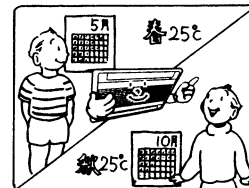


ニューロ気流で快適な居住空間を保ちます

ニューロ自動運転中は、そのときのお部屋の状況に応じて、室温・風量・風向を調整し、快適なお部屋の環境を保つように運転します。

「ニューロ自動」って、なに？

たとえば室温が25℃であっても、春・夏・秋といった季節の違いや服装によって、むしろ暑く感じたり、肌寒く感じたりします。こうした温度だけでは決められない人間の感覚に違和感なく、もっとも快適な状態してくれるのが、ニューロのはたらきです。「ニューロ自動運転」は、温度や風量、風向をどうすれば快適になるか、あらかじめニューロに情報として組み込んであるので、今のお部屋の状況にいちばん最適な運転を選んで実行してくれるのです。



ニューロ自動運転の設定温度について

運転開始時の室温および外気温により、運転の種類や設定温度・設定湿度を自動的に選んでくれます。（右表参照）

このときの設定温度は、リモコン表示部に「設定温度」と表示されます。

標準

運転開始時の室温	運転開始時の外気温	運転の種類	設定温度	設定湿度
32℃以上	—	—	29℃	50%
30～31℃	—	アメニティドライ	27℃	60%
26～29℃	—	—	26℃	60%
22～25℃	20℃以上	アメニティドライ	24℃	60%
	18～19℃	※1	24℃	※1
	15～17℃	※2		※2
	15℃以下	暖房		—
21℃以下	20℃以下	アメニティドライ	22℃	60%
	18～19℃	※1		※1
	17℃以下	暖房		—

●※1と※2の記号は、リモコンの日付が5月から10月のときは設定湿度60%のアメニティドライ運転に、11月から4月のときは暖房運転になります。

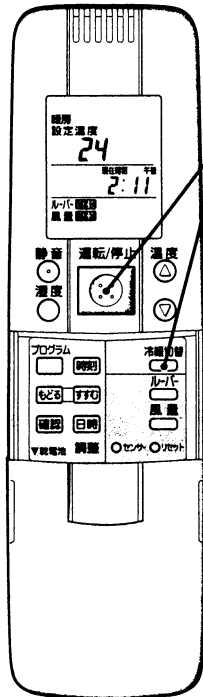
リモコンの日付をセットしていないときや、リモコンの表示部に「本体センサー」のマークが表示されているときは、※1は設定湿度60%のアメニティドライ運転に、※2は暖房運転になります。

●運転の種類によって選ばれた温度・湿度はお部屋を快適にコントロールする目安です。
●定速室外ユニット（04-402型、04-477型）との組み合わせの場合、運転開始時の外気温は16℃に固定となります。

おこのみ運転

暖房・アメニティドライ・冷房・送風運転

暖房・アメニティドライ運転の場合、ガス栓を全開にしてください。おまかせ(ニューロ自動)運転がおこのみに合わないとき、ご希望の運転内容に設定できます。



▼カバーをスライド

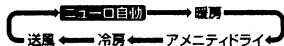
ご注意

●アメニティドライについて
ルーバーの位置が自動以外では、機能がじゅうぶん発揮されない場合があります。アメニティドライ運転にすると温度センサーと湿度センサーがはたらいて、お部屋の空気をコントロールします。お部屋の状態によっては、温度・湿度が設定温度・湿度にならない場合があります。

●設定温度を変えたとき
変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

●アメニティドライ運転時に湿度設定を変えたとき
変更した湿度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

1. **冷暖切替** を押し、暖房・アメニティドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ
冷暖切替 を1回押すごとに
つぎの順で運転の種類が変わります。



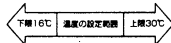
2. **運転/停止** を押す
室内ユニットから「ピーピー」と音がします。

室内ユニットの運転ランプが点灯	暖房運転	アメニティドライ運転	冷房運転	送風運転
	赤色	黄色	緑色	緑色
送風運転の場合は送風ランプ(緑色)が点灯。				

設定温度を変えたいとき
いずれかの**温度**を押す

室内ユニットから「ピー」と音がします。

- 温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化します。
- 送風運転では設定温度の変更はできません。



アメニティドライ運転時に、湿度設定を変えたいとき
運転状態で**湿度**を押す

1回押すごとに右図のように変化します。

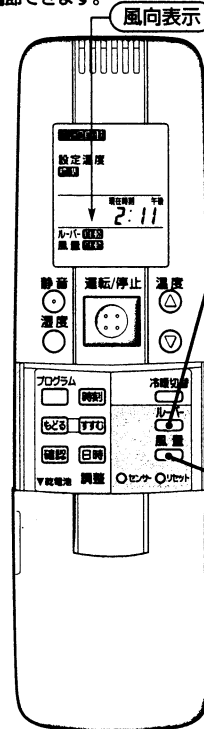
設定湿度	約45%
設定湿度	約50%
設定湿度	約55%
設定湿度	約60%
設定湿度	約65%

風向・風量を変えたいとき
風向・風量調節 14ページ

運転を停止したいときは、もう一度**運転/停止**を押す

風向・風量調節

冷気・暖気のかたよりを調節できます。

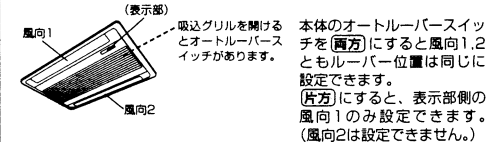


▼カバーをスライド

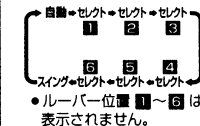
ご注意

- ルーバー・風量を変えたとき
変更したルーバー・風量は、運転停止後も記憶されていますが、冷暖切替を操作すると自動的に戻ります。
- 暖房運転開始時、吹出温度が暖まるまでルーバー位置は■で、風量は微風になります。
- この間はリモコンで操作しても、ルーバーの位置および風量は変わりません。

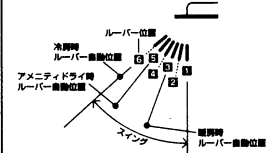
上下の風向を変えたいときは運転中に**ルーバー**を押す



リモコン表示部



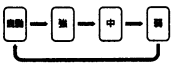
ルーバースイング範囲



- 風向1,2のルーバー位置は同じです。
- イラストのルーバー位置表示は、めやすです実際の角度とは異なります。

風量を変えたいとき運転中に**風量**を押す

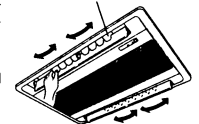
室内ユニットから「ピー」と音がします。
1回押すごとにつぎの順で表示されます。
自動は風量が自動的に切り替わります。



左右の風向きを変えたいとき

吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。羽根は左右2分割されていますので、それぞれ手で持って行ってください。

左右風向調節羽根



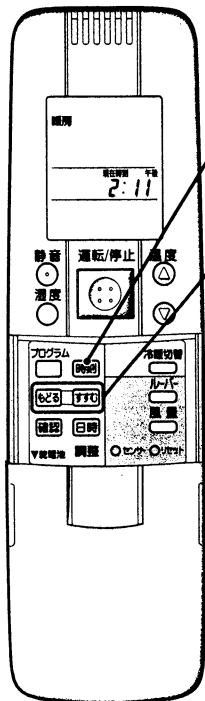
- ルーバーのスイング時は左右風向調節羽根を調節しないでください。手をはさまれるおそれがあります。

●梅雨どきなど湿度の高いときには、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・アメニティドライ運転をすると、吹出口付近に露が付着したり水滴することがあります。その場合は、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてご使用ください。

- 運転を停止したときには、ルーバーは自動的に閉じます。
- ルーバーは、必ずリモコンの**ルーバー**で操作してください。手で直接操作すると、ルーバーの位置がリモコンの設定位置とずれることがあります。
- 誤作動した場合は、リモコンでいったん停止させてから再運転すると、正常の位置にもどります。

● プログラム運転 ●

毎日、指定した時刻にエアコンのスイッチを自動的に入れたり切ったりできるのが、プログラム運転です。プログラム運転を行うには、まず入時刻と切時刻を設定します。



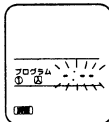
▼カバーをスライド

入時刻・切時刻の設定 1

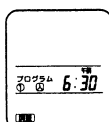
プログラム①の設定

- (例) 午前6:30に運転を開始し、午前9:30に運転を停止させたいとき
(時刻の設定はエアコンの運転中・停止中のどちらでもできますが、下記の説明は停止中に行っています。)(下図の1,3の絵は最初の設定を示しています。次の設定からは時刻が点滅します。)

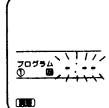
1. **時刻**を押して、「プログラム ①」の表示にする
時刻表示が点滅します。



2. **もどる**または**すすむ**を押して、入時刻を「午前6:30」に合わせる
時刻は10分単位で設定できます。押し続けると、早送りになります。



3. **時刻**を押す
切時刻を設定するため、時刻表示が点滅します。



4. **もどる**または**すすむ**を押して、切時刻を「午前9:30」に合わせる



5. **プログラム②**を設定しないとき

時刻を3回押す

設定前の表示(プログラム②の5)になり、プログラム設定は完了しました。

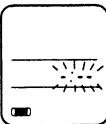
プログラム②を設定したいとき

プログラム②の設定の操作手順を行います。

アドバイス

- 時刻設定を取り消したいとき
時刻または**プログラム**を押して、午後11:50のつぎの表示「-: -」に合わせてください。

- 操作を誤ったとき
時刻設定が誤っていたり、抜けていた場合、時刻表示が点滅します。



右図はプログラム①の時刻設定が抜けていた場合を示します。

- 確認したいとき

時刻を1回押すと、すぐに日付を表示し、次に3秒間隔で現在時刻→プログラム①の(入時刻)→プログラム①の(切時刻)→プログラム②の(入時刻)→プログラム②の(切時刻)と表示していきます。

- 変更したいとき

操作手順を初めからやり直します。

ご注意

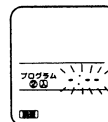
プログラム運転でエアコン運転中、**運転/停止**を押すとエアコンは停止します。また、プログラム運転で停止しているとき、**運転/停止**を押すと、エアコンは運転します。

入時刻・切時刻の設定 2

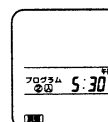
プログラム②の設定

- (例) 午後5:30に運転を開始し、午後11:30に運転を停止させたいとき
(下図の1,3の絵は最初の設定を示しています。次の設定からは時刻が点滅します。)

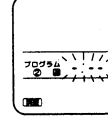
1. **時刻**を押して、「プログラム ②」の表示にする
時刻表示が点滅します。



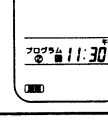
2. **もどる**または**すすむ**を押して、入時刻を「午後5:30」に合わせる
時刻は10分単位で設定できます。押し続けると、早送りになります。



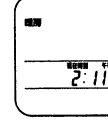
3. **時刻**を押す
切時刻を設定するため、時刻表示が点滅します。



4. **もどる**または**すすむ**を押して、切時刻を「午後11:30」に合わせる



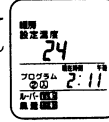
5. **時刻**を押す



時刻設定がすめば、あとはワンタッチに近いボタン操作。プログラム運転が、あなたの生活パターンに合わせて効果的に使えます。

1. 入時刻、切時刻を設定します。
プログラム①および②の設定をごらんください。

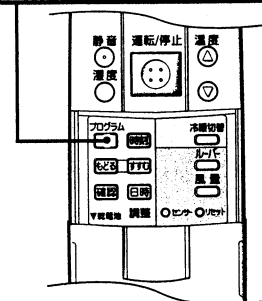
2. **プログラム**を押す
プログラム運転が開始します。



3. 取り消したいとき
プログラムをもう一度押す

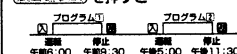


入時刻、切時刻は記憶しています。



▼カバーをスライド

プログラム②を押すと



プログラム時刻が設定された後、**プログラム②**を押すと、設定された時刻をプログラム①から順に表示します。最後に現在時刻以降でもっとも近い設定になります。

上記のように設定してある場合、現在時刻が午後2時11分であるとプログラム②の図からスタートします。ここで**運転/停止**を押すと、次の時刻に切り替わります。

ここではプログラム②の図になります。

- プログラム運転の付加機能について
入時刻が設定されているとき、室温と設定温度により設定された入時刻より早めに運転開始することがあります。

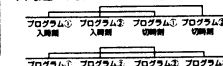
プログラム運転中、停電した場合

エアコン本体は停止し、リモコン表示はそのままです。停電後、**プログラム**を押して、運転を解除し、もう一度**プログラム**を押してください。

ご注意

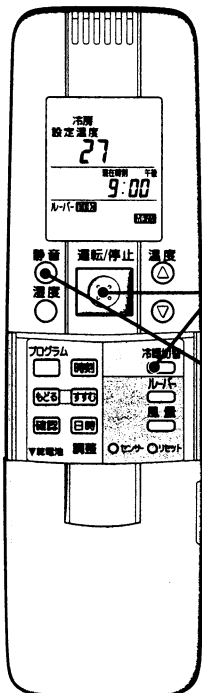
- プログラム①またはプログラム②を設定するときは必ず入時刻と切時刻を合わせてください。また、入時刻と切時刻が同じ時間の場合、無効になります。
- 時刻の設定が間違っていると設定が無効になります。時刻設定終了後、**時刻**を押して時刻を確認してください。

◆間違ったプログラム例



● 静音運転 ●

ニューロ自動、冷房、アメニティドライ運転時、室外ユニットの能力を下げ、運転音をおさえることができます。室内ユニットは弱風運転となります。暖房、送風運転のときは、静音運転を行いません。



▼カーをスライド

1. **冷暖切替** を押し、**ニューロ自動・冷房・アメニティドライ** のいずれかを選ぶ

2. **運転/停止** を押す

3. **静音** を押す

取り消したいとき
静音 をもう一度押す

夜間自動静音運転

リモコンの時間が午後11時から翌朝6時の間での運転は、自動的に静音運転に切り替えます。翌朝6時になると自動的に解除され、通常設定の運転モードとなります。この機能は毎日繰り返されます。

午後11:00

午前6:00

静音運転

静音運転中は、リモコンに「静音」表示が表れます。このとき **静音** を押すと「静音」表示が消え、静音運転は解除されます。

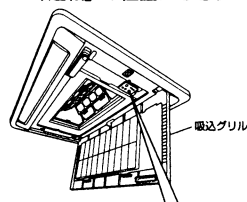
ご注意

- 静音運転中は、風量切替は機能しません。
- 夜間自動静音の時間内または直前に運転を開始された場合は、自動的に静音運転に切り替わり、設定温度への到達時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。このときは、静音運転を取り消すと通常運転になります。
- インバーターマルチ室外ユニットと組み合わせた場合も各部屋の室内ユニットは、自動的に静音運転に切り替わります。このとき1部屋でリモコンの **静音** を押すと「静音」表示が消え、静音運転は全室解除されますが、他の部屋のリモコンは「静音」が表示された状態となります。

● 応急運転 ●

リモコンが見あたらない! 乾電池が切れている! そんなときはつぎのような操作を行います。

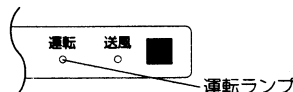
吸込グリルを開き、運転つまみをいったん「停止」の位置にしてから「運転」の位置にもどす



吸込グリル

運転つまみ

運転開始時の室温に応じ、アメニティドライもしくは暖房のおまかせ運転（ニューロ自動）を行います。



運転ランプ

室内ユニットの運転ランプが、アメニティドライ運転は橙色、暖房は赤に点灯します。

停止したいとき

運転つまみを「停止」の位置にする

リモコン操作にもどすとき

運転つまみを「運転」の位置にして、リモコンで操作してください。

ご注意

- 応急運転では設定温度、設定湿度、風向、風量も自動的に選びます。

● 知っていただきたいこと ●

●凍結予防運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。冬期外気温が0℃以下になりますと、熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が10℃以下になるとエアコンの停止中は流量可変弁を開いて、温水回路などの破損を予防することができます。

しかし、エアコン停止中、他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃をこえていると、流量可変弁は開きません。このため、凍結予防を行うことができませんので、他の暖房装置を使う場合には必ずエアコンを暖房運転で併用してください。

●冷房・アメニティドライ運転時の凍結予防機能について

冷房・アメニティドライ運転時、温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルターの目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に室内ユニットの運転を停止させる機能です。

●冷風防止運転について

暖房運転開始時に出る肌寒い冷風を防止するため、エアコン内部が暖まるまでは送風を停止します。じゅうぶんに暖まると、自動的に送風を開始します。また、室温が設定温度より高い場合は微風になります。

●運転条件

冷房運転	室外温度 43℃以下 室内温度 約21℃以上 室内湿度 約80%以下
アメニティドライ運転	室外温度 43℃以下 室内温度 約15℃以上

- 上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいって運転できなくなることがあります。
- 機器には温水熱交換の凍結保護のための安全装置が取り付けられております。冷房・アメニティドライ運転で機器の運転状態（設定温度20℃以下）によってはこの安全装置が働き、運転が停止することがありますが異常ではありません。
- 室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますと、エアコン表面に露が付いて滴することがあります。
- 室温が20℃以下のときは、冷房運転をしないでください。冷房用熱交換器に霜が付いたり、機器の寿命を縮める原因になります。
- ご使用中に停電したり、ブレーカーを切ってしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

●エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品、樹脂の割れなど）

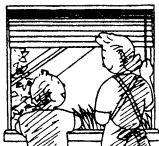
ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

● エアコンのかしこい使いかた ●



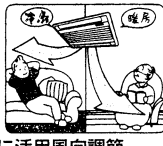
室内温度の設定は適温に

寒くなるほどの冷やし過ぎや、汗が出るほどの暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。



冷暖房効果をアップ

熱が逃げにくく、日差しもさえないカーテンやブラインドは、快適な涼しさ、暖かさを逃がしません。



上手に活用風向調節

暖気は上に、冷気は下にたまるもの。その性質を利用して室温ムラをなくすのが風向調節です。ムダな運転も追放できます。



エアフィルターもお掃除を

エアフィルターの汚れは、冷暖房能力の低下、異音発生や吹出口付近に露が付着して滴下することなどの原因になります。電気代のムダにもつながります。



冷房時には熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



快適冷房温度で省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



換気もお忘れなく

健康のために、1時間に1～2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにかならず換気を実行しましょう。



雷が鳴り出したら要注意!

雷が鳴り出したら、運転を停止して早めにブレーカーを切りましょう。落雷による電気回路の焼損が防げます。



湿度調節で快適空間

暖房運転を長時間続けると、お部屋は乾燥さみになります。健康のため、お肌のため、加湿器をご利用ください。



上手に活用プログラム運転

エアコンのかけっぱなしは、健康によくありません。とくに夏のおやすみ時には、冷風を直接長時間、からだにあてないようにご注意ください。プログラム運転を上手に使用すれば、電気代も節約できます。

● お手入れのしかた ●

本体・リモコンをお手入れするには

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に (掃除を業者に依頼するときはお買いあけの販売店にご相談ください。)

エアコンを掃除するときは停止する

掃除するときは必ず運転を停止にし、ブレーカーを切ってください。このときファンの停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているためケガの原因になることがあります。



エアコンは直接水洗いをしない

エアコンを水洗いしないください。故障・感電・火災の原因になることがあります。



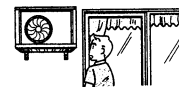
シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40℃以上のお湯は、使用しない

変形・変色の原因になります。室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないください。(故障や感電のおそれがあります。)



シーズン前の点検 (再び使い始めるとき)

- エアフィルターを掃除してから取り付けます。
掃除のしかた 21ページ
- 空気清浄フィルター (ご使用の場合) は、汚れ具合を点検してください。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、ほかのものでふさがれていないことを確認してください。
- アース線がはずれていないことを確認してください。
- ドレンホースにつまりやトラップなどのないこと、バケツや排水溝の水面にもぐっていないことをご確認ください。
- 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認してください。



シーズン後 (長期間使わないとき)

- 暖房運転または送風運転をしてカビが生えないように機械内部を乾燥させてください。
- 運転を停止し、ブレーカーを切ってください。
冬期はエアコン停止中でもブレーカーを切らないようにしてください。 18ページ
- エアフィルターの掃除をし、空気清浄フィルター (ご使用の場合) の汚れ具合を点検してください。
- リモコンの乾電池は取り出してください。



本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。



- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。

- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルを水洗いするには

- 柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気をしゅうぶんふき取ってください。

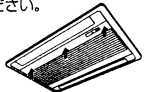
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。その後よく水洗いしてから、水気をしゅうぶんふき取ってください。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

1 取りはずしかた

- 吸込グリルの固定部（3カ所に「押す」の刻印）を押すと、ラッチがはずれて吸込グリルが開きます。

！ 吸込グリルはラッチがはずれると勢いよく開き危険ですので吸込グリルを手でささえながら開けてください。



- 吸込グリルの両側の固定レバーのネジ（2カ所）をはずします。
- 吸込グリルの固定レバー（3カ所）を動かし、吸込グリルが落ちないよう片手で支持し吸込グリルをはずします。



2 取り付けかた

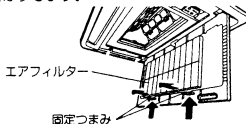
- 取りはずしかたの逆の手順で行ってください。

！ 踏み台などをご使用になるときは、転倒の可能性があるので、ご注意ください。

エアフィルターのはずしかたとお掃除（2カ月に1回の お掃除をお忘れなく）

1 吸込グリルを開きます。

- 2 エアフィルター下部の固定つまみ（2カ所）を押し上げ、手前に引いて吸込グリルからエアフィルターをはずします。



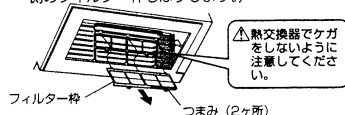
3 エアフィルターの掃除をします。

- 4 掃除をした後は、エアフィルターを吸込グリルにはめ込み、吸込グリルを開めます。

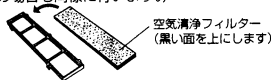
空気清浄フィルター（別売部品）の取り付け（交換は3ヵ月ごとがめやす） および交換

1 吸込グリルを開きます。

- 2 フィルター枠下部のつまみ（2カ所）を押し上げ、手前に引いてフィルター枠をはずします。（反対側のフィルター枠もはずします。）



- 3 はずしたフィルター枠に空気清浄フィルターをセットして本体に取り付けます。（交換の場合も同様に行います。）



- 汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用はできません。別売部品 交換用空気清浄フィルター（48-693型）を、お近くの販売店でご購入ください。
- 使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理してください。

故障かな？ だいじょうぶ

■暖房時

運転してもすぐに温風が出てこない

機械内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、1～2分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする

室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。

水の流れるような音がする

温水流量可変弁が開くと水が循環する音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

■冷房時

冷房運転開始時、「シュー」という音がする

冷房に使用するガス（冷媒）が流れはじめた音です。

冷風吹出口付近に水が付く

使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴が付くことがあります。そうきんなどでふき取ってください。

いやなおいが出る

機械に付着したタバコの煙、化粧品、食品などのおいが吹き出すためです。また、空気清浄フィルターが汚れていると、におうことがあります。

冷風吹出口から霧が吹き出す

室内の温度・湿度条件によって起こることがあります。

運転停止後すぐに再運転しない

室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

以上、お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買いあげの販売店またはもりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな？ お調べください

■運転しない

- 停電ではありませんか？
- ブレーカーが切れていませんか？
- 電源ヒューズが切れていませんか？
- リモコンの乾電池が切れていませんか？
【P.6～7ページ】
- プログラム運転がセットされていませんか？
【P.15～16ページ】
- 室内ユニットの運転つまみが「停止」になっていませんか？
【P.6ページ】

■よく冷えない、よく暖まらない

- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさがないでください。性能低下や故障の原因になります。
- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？（ニューロ自動運転、暖房、アメリティドライ時）
- 風量の表示が「弱」になっていませんか？
- ルーバーの位置は適正ですか？
【P.14ページ】
- エアフィルターにホコリやゴミがたまっていますか？
【P.21ページ】
- 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多すぎませんか？（冷房時）

■リモコンの表示がおかしい 信号を受け付けない、受信音がしない

- リモコンの乾電池が切れていませんか？
【P.6～7ページ】
- リモコンにアルカリ乾電池以外の電池を使っていますか？
【P.7ページ】
- 乾電池交換のあと、**リセット**を押しましたか？
【P.6ページ】
- リモコン送信部が、本体受信部に正しく向けられていましたか？
- リモコン送信部を本体受信部に向け、2回続けて**（運転/停止）**を押してみてください。

● すぐ販売店へ・保証とアフターサービス ●

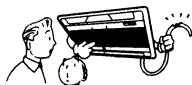
すぐ販売店へ

以下の事項が起きた場合は、ただちに運転を中止して、ブレーカーを切ってからお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。(ガス栓が開いている場合は、閉めてください。)

こげくさいにおいがする



コードの皮覆が破れている



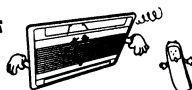
ブレーカーやヒューズがたびたび切れる



本体に誤って異物や水を入れた



スイッチの作動が不確実



室内ユニットから水が漏れる



ガス臭いと感じたときは

「スイッチ、電源などを絶対に操作せずに」

ガス栓を閉じて、ただちに買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

保証書

この商品には、保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項を記入してお渡しますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から2年間です。ただし、冷凍サイクル・電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）については5年間、ファンモーター・熱交換器については3年間です。詳しくは保証書をお読みください。

●保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

22ページの「故障かな？」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。保証期間中は、保証書に記載された内容に従い、無料で修理いたします。

修理をお申し付けいただくときは、つぎのことをお知らせください。

- ① お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印なども）
- ② 形式（保証書に記載されています）
（例）142-5004型室内ユニット 04-392型室外ユニット
- ③ 異常のようす（表示ランプの状態など、できるだけ詳しくお願いします。）
- ④ 訪問希望日

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

●性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

● 設置について ●

■設置場所

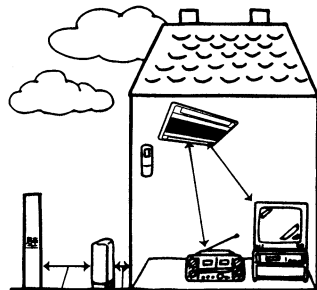
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさがれないでください。性能低下や故障の原因になります。
- 室外ユニットの重量にじゅうぶん耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が、隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 能力低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近にはものを置かないでください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。
- 工場・海浜地区・温泉地帯など、特殊なところで使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 高温になるものの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。
- ビルの上階部など、常時強風の当たるところには設置しないでください。
- ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。

■電気工事

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 感電事故防止のため、アースを取り付けてください。
- 据付場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが法規によって義務づけられています。

■転居またはエアコンを移設される場合

- 転居なさるときは、転居先のガス種と電源の周波数をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。お買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などでエアコンを移設される場合、工事に専門技術が必要になります。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。
- 銘板に表示されている電源（電圧・周波数）以外の電源ではご使用にならないでください。



室内ユニット

品名		142-5004型	142-5005型
種類		暖房・冷房兼用 セパレートタイプ	
電源		単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
暖房	能力 kW[kcal/h]	3.5(0.9~3.6)[3,000(800~3,100)]	4.5(1.4~4.8)[3,900(1,200~4,100)]
	運転電流 A	0.4	0.4
	消費電力 W	40	40
	騒音 dB	38	42
	標準適量	10~14	14~18
冷房	能力 kW	2.5(0.2~3.2)	4.0(0.5~4.3)
	運転電流 A	0.4	0.4
	消費電力 W	40	40
	除湿量 ℓ/h	1.4	2.0
	騒音 dB	39	43
標準適量		7~10	11~17
風量 m³/min		9.3	10.6
製品質量 kg		室内ユニット 19 グリル 5	
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm		室内ユニット 190×750×590 グリル 29×960×660	
付属品		取扱説明書(1)、保証書(1)、設置工事説明書(1)、空気清浄フィルター(1セット) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、単4形乾電池(2)	

● 142-5004型と04-402型の組み合わせの場合、下記のみ異なります。

冷房能力 60Hz：2.5(kW) 標準適量 60Hz：11~17(m³) [7~10(量)]

● 運転/停止ボタンで停止時の消費電力(W)：3.6(142-5004型) 5.6(142-5005型)

冷房用室外ユニット(セパレートタイプ インバーター据置型)

品名		04-392型・142-7000型	04-394型・142-7001型
種類		冷房専用 セパレートタイプ	
電源		単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
電気特性	運転電流 A	9.3	7.7
	消費電力 W	850(120~1,150)	1,420(210~1,540)
	騒音 dB	43	47
	製品質量 kg	29	37
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm		500×720×286	540×860×316
付属品		保証書(1)、アース棒(1)	

冷房用室外ユニット(セパレートタイプ 定速据置型)

品名		04-402型
種類		冷房専用 セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
電気特性	運転電流 A	8.2
	消費電力 W	770
	騒音 dB	43
	製品質量 kg	24
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm		505×755×251
付属品		保証書(1)

冷房用室外ユニット

(2室定速マルチ据置型)

(2室インバーターマルチ据置型)

品名		04-477型	04-485型
種類		冷房専用 マルチタイプ	
電源		単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
冷房	能力 kW	3.6	6.3(1.9~6.8)
	運転電流 A	10.3	11.4(3.6~13.9)
	消費電力 W	1,000	2,100(590~2,560)
	騒音 dB	45	48
製品質量 kg		34	59
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm		540×800×266	625×880×295
付属品		保証書(1)	保証書(1)、アース棒(1)

■組み合わせ特性表(2室定速マルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力(kW)	消費電力(W)	運転電流(A)
1台運転	2.0	1.8/2.0	780/940	8.6/9.7
	2.5	2.2/2.5	790/950	8.7/9.8
2台運転	2.0+2.0	3.0/3.4	810/990	8.9/10.2
	2.0+2.5	3.1/3.5	815/995	9.0/10.2
	2.5+2.5	3.2/3.6	820/1,000	9.0/10.3

■組み合わせ特性表(2室インバーターマルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力(kW)	消費電力(W)	運転電流(A)
1台運転	2.0	2.0(1.2~2.2)	820(450~930)	4.8(2.8~5.4)
	2.5	2.5(1.3~2.7)	1040(450~1130)	6.0(2.8~6.6)
	3.2	3.2(1.4~3.3)	1200(450~1260)	6.7(2.8~7.0)
	4.0	4.0(1.5~4.3)	1420(450~1710)	7.8(2.8~9.4)
2台運転	2.0+2.0	2.0(0.7~2.2)×2	1700(560~2080)	9.3(3.5~11.3)
	2.0+2.5	2.0(0.7~2.2)+2.4(0.8~2.6)	1760(560~2150)	9.7(3.5~11.7)
	2.0+3.2	2.0(0.7~2.2)+3.0(0.9~3.2)	1840(560~2260)	10.1(3.5~12.3)
	2.0+4.0	1.9(0.7~2.1)+3.6(1.0~3.8)	1940(560~2390)	10.5(3.5~13.0)
	2.5+2.5	2.4(0.7~2.6)×2	1820(560~2220)	10.0(3.5~12.1)
	2.5+3.2	2.3(0.7~2.5)+2.9(0.9~3.1)	1910(560~2330)	10.5(3.5~12.7)
	2.5+4.0	2.2(0.7~2.4)+3.6(1.0~3.8)	2060(560~2460)	11.2(3.5~13.4)
	3.2+3.2	2.85(0.9~3.1)×2	1990(590~2450)	10.8(3.6~13.3)
	3.2+4.0	2.8(0.9~3.0)+3.5(1.0~3.8)	2100(590~2560)	11.4(3.6~13.9)

冷房用室外ユニット(3室インバーターマルチ据置型)

品名		04-486型・142-7002型
種類		冷房専用 マルチタイプ
電源		単相200V 60Hz
冷房	能力 kW	6.8(2.6~7.5)
	運転電流 A	13.9(4.5~15.2)
	消費電力 W	2,550(760~2,790)
	騒音 dB	48
製品質量 kg		60
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm		625×880×295
付属品		保証書(1)、アース棒(1)

● 04-487型 運転/停止ボタンで停止時の消費電力：25W

■組み合わせ特性表(3室インバーターマルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力(kW)	消費電力(W)	運転電流(A)
1台運転	2.0	2.0(1.2~2.2)	820(450~930)	4.8(2.8~5.4)
	2.5	2.5(1.3~2.7)	1040(450~1130)	6.0(2.6~6.6)
	3.2	3.2(1.4~3.3)	1200(450~1260)	6.7(2.8~7.0)
	4.0	4.0(1.5~4.3)	1420(450~1710)	7.8(2.8~9.4)
	5.0	5.0(1.9~5.1)	2000(610~2130)	10.9(3.8~11.6)
2台運転	2.0+2.0	2.0(0.7~2.2)×2	1700(560~2080)	9.3(3.5~11.3)
	2.0+2.5	2.0(0.7~2.2)+2.4(0.8~2.6)	1760(560~2150)	9.7(3.5~11.7)
	2.0+3.2	2.0(0.7~2.2)+3.0(0.9~3.2)	1840(560~2260)	10.1(3.5~12.3)
	2.0+4.0	1.9(0.7~2.1)+3.6(1.0~3.8)	1940(560~2390)	10.5(3.5~13.0)
	2.0+5.0	1.9(0.7~2.1)+4.4(1.5~4.6)	2100(720~2560)	11.4(4.3~13.9)
	2.5+2.5	2.4(0.7~2.6)×2	1820(560~2220)	10.0(3.5~12.1)
	2.5+3.2	2.3(0.7~2.5)+2.9(0.9~3.1)	1910(560~2330)	10.5(3.5~12.7)
	2.5+4.0	2.2(0.7~2.4)+3.6(1.0~3.8)	2060(560~2460)	11.2(3.5~13.4)
	2.5+5.0	2.2(0.8~2.4)+4.3(1.4~4.5)	2160(720~2660)	11.7(4.3~14.5)
	3.2+3.2	2.85(0.9~3.1)×2	1990(590~2450)	10.8(3.6~13.3)
	3.2+4.0	2.8(0.9~3.0)+3.5(1.0~3.8)	2100(590~2560)	11.4(3.6~13.9)
	3.2+5.0	2.8(0.9~3.0)+4.4(1.5~4.6)	2260(720~2760)	12.0(3.9~14.5)
3台運転	2.0+2.0+2.0	1.9(0.6~2.1)×3	1980(650~2590)	10.9(3.9~14.1)
	2.0+2.0+2.5	1.9(0.6~2.1)×2+2.2(0.7~2.4)	2040(650~2610)	11.2(3.9~14.2)
	2.0+2.0+3.2	1.8(0.6~2.0)×2+2.7(0.8~2.9)	2130(650~2650)	11.6(3.9~14.4)
	2.0+2.0+4.0	1.7(0.6~1.9)×2+3.1(1.0~3.3)	2240(650~2680)	12.2(3.9~14.6)
	2.0+2.0+5.0	1.6(0.8~1.75)×2+3.5(1.3~3.8)	2390(650~2740)	13.0(3.9~14.9)
	2.0+2.5+2.5	1.9(0.6~2.1)+2.1(0.7~2.3)×2	2120(650~2630)	11.6(3.9~14.3)
	2.0+2.5+3.2	1.7(0.6~1.9)+2.0(0.7~2.2)+2.6(0.8~2.8)	2200(650~2660)	12.0(3.9~14.5)
	2.0+2.5+4.0	1.6(0.6~1.8)+2.0(0.7~2.2)+3.0(1.0~3.3)	2300(650~2710)	12.5(3.9~14.7)
	2.0+2.5+5.0	1.6(0.7~1.8)+1.7(0.8~1.9)+3.5(1.3~3.7)	2460(920~2760)	13.4(5.5~15.0)
	2.0+3.2+3.2	1.6(0.6~1.8)+2.45(0.8~2.65)×2	2290(700~2700)	12.4(4.2~14.7)
	2.5+3.2+4.0	1.6(0.6~1.7)+2.2(0.8~2.4)+2.9(1.0~3.2)	2390(700~2740)	13.0(4.2~14.9)
	2.5+2.5+2.5	2.1(0.7~2.3)×3	2140(650~2660)	11.8(3.9~14.5)
	2.5+2.5+3.2	2.0(0.7~2.2)×2+2.5(0.8~2.7)	2260(650~2690)	12.3(3.9~14.6)
	2.5+2.5+4.0	1.8(0.7~2.0)×2+3.0(1.0~3.3)	2370(650~2750)	12.9(3.9~14.9)
	2.5+2.5+5.0	1.65(0.8~1.9)×2+3.5(1.3~3.7)	2520(920~2780)	13.7(5.5~15.1)
	2.5+3.2+3.2	1.8(0.7~2.0)+2.4(0.8~2.6)×2	2350(700~2720)	12.8(4.2~14.8)
	2.5+3.2+4.0	1.8(0.7~2.0)+2.2(0.8~2.4)+2.8(1.0~3.1)	2460(700~2760)	13.4(4.2~15.0)
	3.2+3.2+3.2	2.25(0.8~2.5)×3	2440(760~2750)	13.3(4.5~14.9)
	3.2+3.2+4.0	2.05(0.8~2.3)×2+2.7(1.0~2.9)	2550(760~2790)	13.9(4.5~15.2)

